



東北大学

調424-(3)-7

第 424 回地震調査委員会 (2026年2月10日) 東北大学

- 1) 2025/12/8の三陸沖の地震およびM6余震のすべり分布と震源分布
- 2) GEONETおよびソフトバンク独自基準点を用いた
2025年12月8日青森県東方沖地震の地震時断層モデル



I 1)

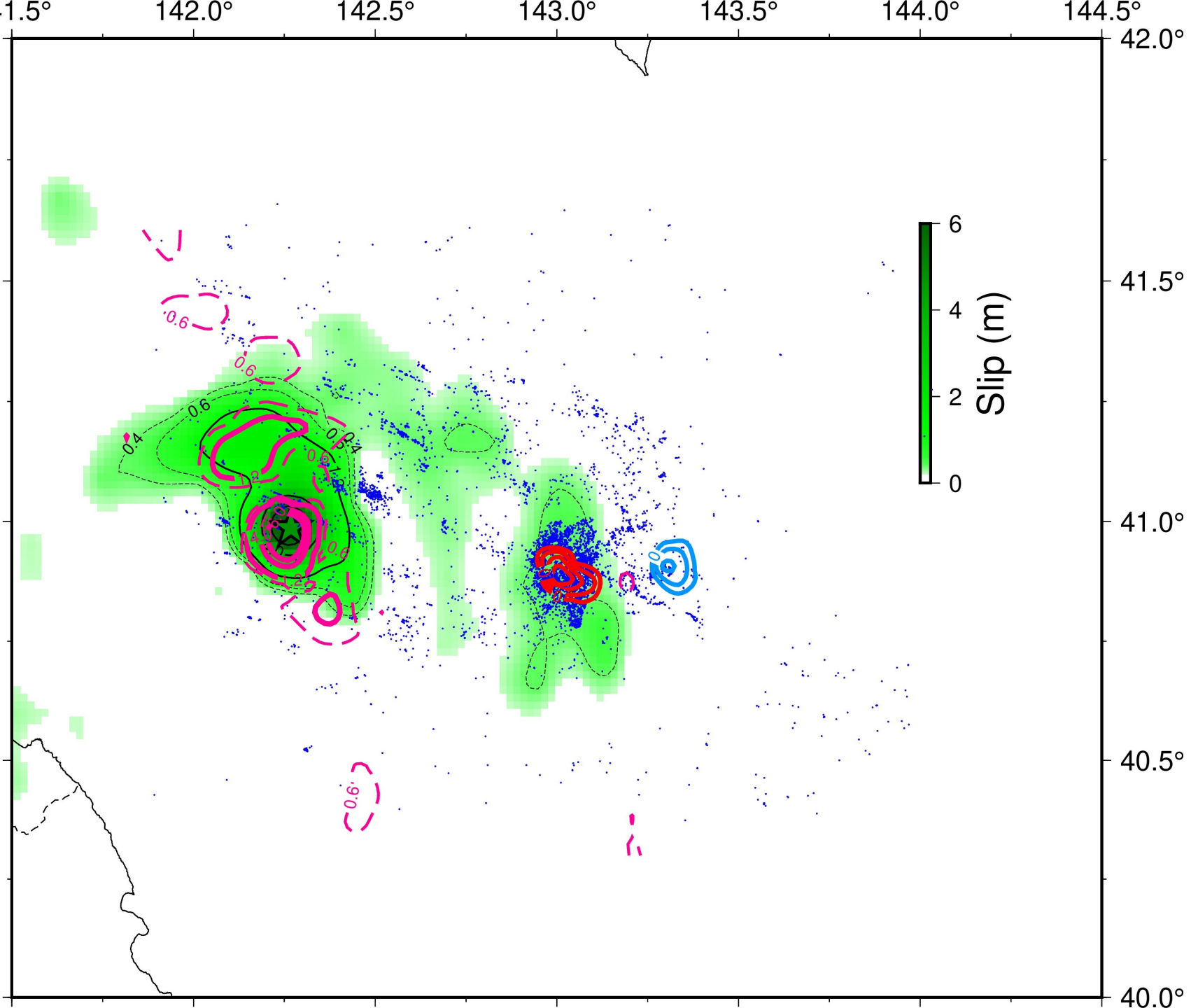
- 2025/12/8の三陸沖の地震およびM6余震のすべり分布と震源分布 [吉田圭佑]



推定した滑り分布

- カラースケール：
M_{JMA}7.5地震
(teleaseismic)
- ピンクコンター：
M_{JMA}7.5 地震 (KiK-net
+ S-net)
- 赤コンター：12/12
M_{JMA} 6.9地震
- 青コンター：12/9 M_{JMA}
6.6地震

余震分布は
2025/12/8 - 2026/1/31
注：範囲(40.4 ~41.4 ,
141.9 ~144)
のみ

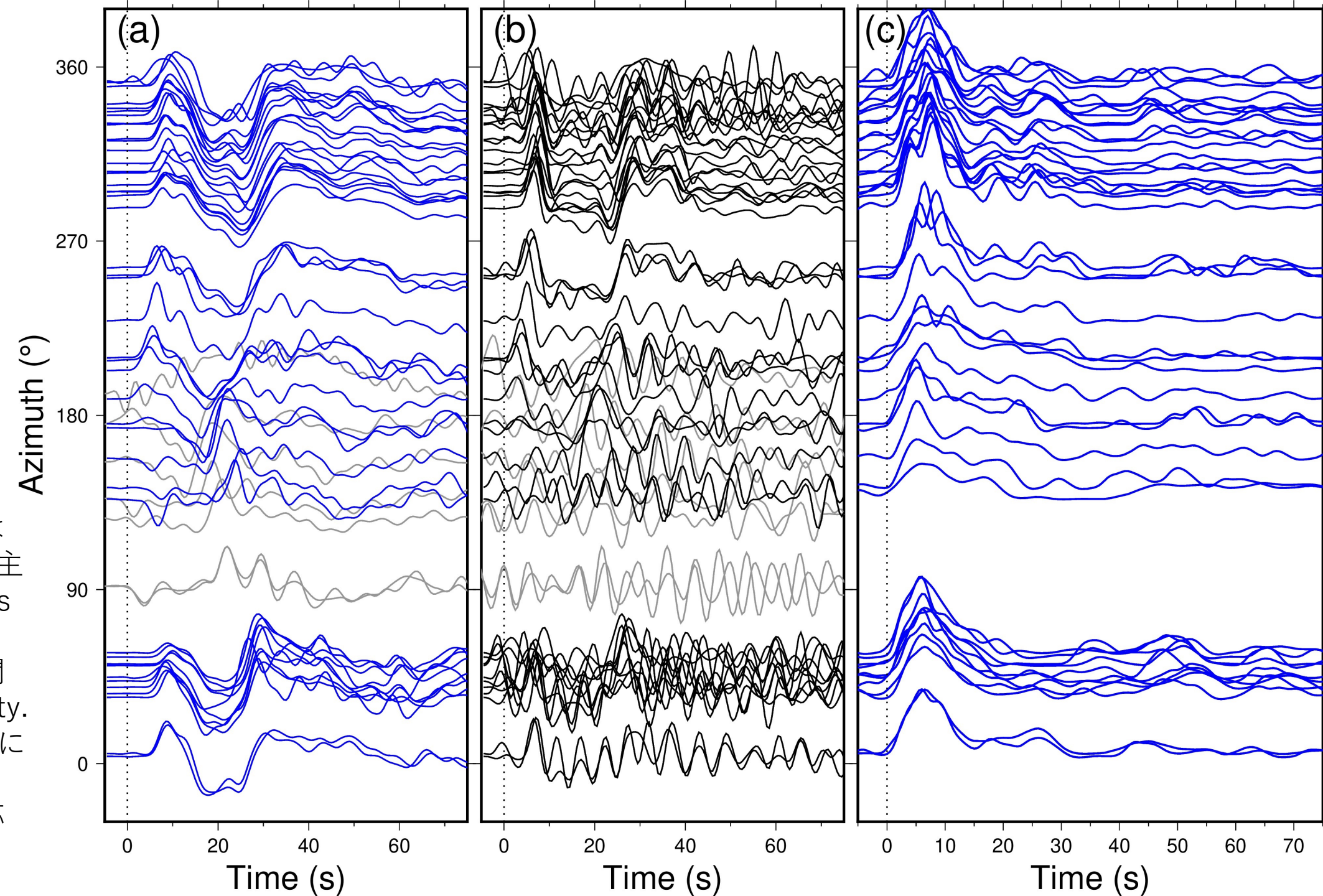


(a), (b): 遠地波形
(変位)と
(c) apparent
moment rate
function

(a): 2025年
M_{JMA}7.5地震
(b): eGF

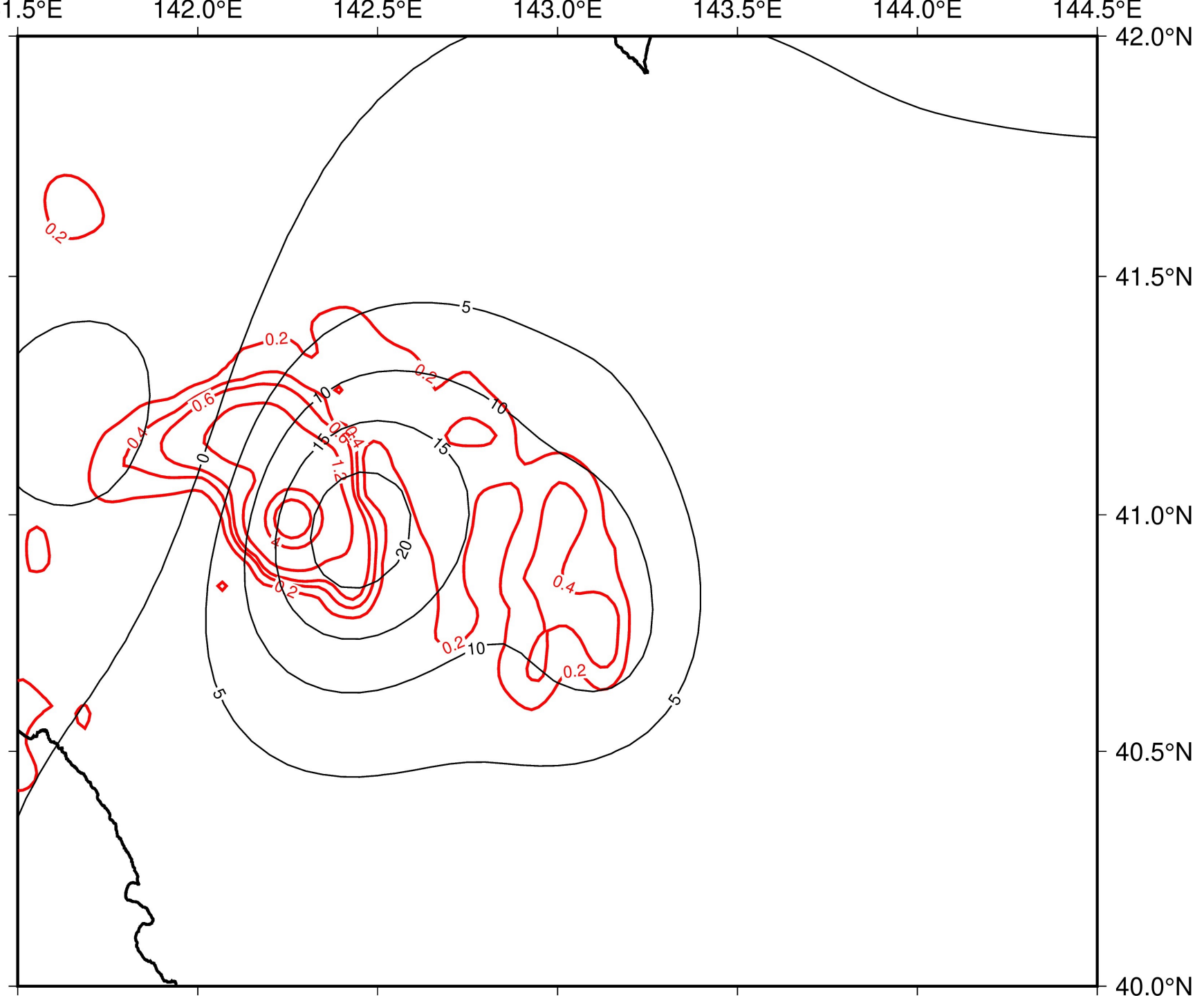
$f < 0.25$ Hz

- ・破壊継続時間は35s程度あるが、主要なパルスは15 s以内に発生.
- ・北部で継続時間が短い directivity. ただし, $t \sim 25$ sに後続波も見られ, 東側の滑りに対応



半無限媒質を用
いて推定した地
表変位（上下動,
cm）

赤のコンターは
用いた滑り分布



2)

- GEONETおよびソフトバンク独自基準点を用いた2025年12月8日青森県東方沖地震の地震時断層モデル [太田雄策]
 - (結果は前回と同じ, 描画範囲の変更のみ)



断層幅と長さの比率の上限を2.0に設定した例

■ パラメータ探索設定

	Initial value	Bottom-upper	Maximum step size
Lat [°]	40.97	40.0-42.0	1.0
Lon [°]	142.29	141.0-143.5	1.0
Depth [km]	54.0	0-100	1.0
Strike [°]	187.0	186.5-187.5	0.1
Dip [°]	25.0	0-90	1.0
Rake [°]	70.0	69.5-70.5	0.1
Length [km]	67.0	0 - 100.0	2.0
Width [km]	33.0	0-100.0	2.0
Slip [m]	3.3	0-5	0.33

■ その他の設定

sample	1×10 ⁷
Burn-in	1,000
sigma	Auto setting
WL ratio	0.15-2.0
Stress drop [MPa]	0.1 - 10

■ 推定結果

